

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 人権教育課
 担当名: 企画・支援担当
 内線: 6786

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P46	学校におけるヤングケアラー支援事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	人権教育推進費	
事業期間	令和3年度～ 令和8年度	根拠 法令	埼玉県ケアラー支援条例			針路 分野施策	02 0206	県民の暮らしの安心確保 生活の安心支援	SDGsゴール 4 SDGsターゲット 4-7
1 事業概要	児童生徒及び教職員に対して、埼玉県ケアラー支援条例の趣旨に沿った理解増進を図るとともに適切な相談支援を受けられる環境を整備する。 ヤングケアラーサポートクラス 自走式ヤングケアラーサポートクラスの実施校数が予定を下回ったことによる減 △1,684千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ヤングケアラーサポートクラス 3,898千円 ア 「ヤングケアラーの専門家」若しくは「元ヤングケアラー」を講師として招聘し、講演会等を実施する。 イ 令和4年度作成の指導資料等を活用した県立高校独自のヤングケアラーサポートクラスの実施支援 (2) 事業計画 ヤングケアラーサポートクラス ア 市町村を対象にした「ヤングケアラーサポートクラス」の実施 16回 イ 県立学校を対象とした「自走式」ヤングケアラーサポートクラスを実施 50校 (3) 事業効果 ヤングケアラーに対する適切な理解を基盤としたヤングケアラーが気軽に相談できる環境の整備が図れる。 (4) 補正予算の概要 自走式ヤングケアラーサポートクラスの実施校数が予定を下回ったことによる減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.5人=4,750千円								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,684							△1,684	3,898
現計額	5,582							5,582	

事業内訳書

事業名	学校におけるヤングケアラー支援事業		
単位事業名	ヤングケアラーサポートクラス	予算額	△ 1,684千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,684	—	
合計	△1,684	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△1,550	—	実施校数が予定を下回ったことによる減
旅費	△4	—	執行留保による旅費の減
需用費	△130	—	実施校数が予定を下回ったことによる消耗品費の減
合計	△1,684	—	